



よみきかせボランティアのための

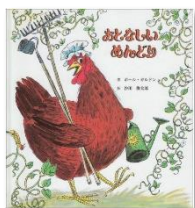
おすすめえほん

37号
2021夏

小学1・2年に
おすすめ

『おとなしいめんどり』

創作 ポール・ガルドン/作 谷川俊太郎/訳
童話館(約5分)



昔、ネコとイヌとネズミとおとなしいメンドリが一緒に住んでいましたが、家の中の仕事をするのはメンドリばかり。ある日、メンドリは小麦の種を見つけますが、誰にも手伝ってもらえず、ひとりで小麦を植え、手入れをし、刈取りをし、粉を引いてもらい、お菓子を焼きました。すると他の3匹はおいしそうな匂いにつられ、台所へ…。



小学3・4年に
おすすめ

『おどりトラ』

金森襄作/再話 チョン スクヒャン/画 昔話
福音館書店(約6分)

読み聞かせプログラムに取り入れたい
詩の本・うたの絵本



『たあんき ぼおんき
たんころりん』
長谷川摂子/文 降矢なな/絵
福音館書店

楽しい言葉遊びうたが13編収録。それぞれのうたにぴったりの絵もユーモラス。夏には14頁「かぼちゃとすいかのかわあそび」や28頁「とうふおばけ」のうたがおすすめ。

ある山奥に「おどりトラ」と呼ばれる踊りの好きなトラがいました。あるとき、このトラが踊りだしたせいで、獲物をとり逃がしてしまいました。山を追い出されたおどりトラは、踊りの腕を磨き、不思議な力を持つようになり、人々に喜ばれていました。2年が過ぎ、山に帰ったおどりトラは、仲間と人間を捕まえようとしていますが、その人間が笛を吹き始め…。トラの動きや表情がユーモラスな独特の絵も魅力的な絵本です。



『干したから・・・』

知識 森枝卓士/写真・文
フレーベル館(約7分)

小学5・6年に
おすすめ



野菜や果物、魚や肉、納豆やチーズ、カエルやコウモリ、ネズミまで、世界中で干されて食べられているものを、たくさんの写真で紹介する知識絵本。人々が、少しでも長く食べ物を保存できるように「干す」という工夫をしてきたことを解説。写真は、小さいものもあるので、少人数向き。29頁のごはんの写真では、干したものを当てるクイズも楽しめます。

県立図書館では、学校などでの読み聞かせの方法について、「よみきかせ相談会」を実施しています。

「子ども室」カウンターでも、質問などを
お伺いしています。



[発行]
福井県立図書館子ども読書推進室
(2021.6発行)
〒918-8113 福井市下馬町51-11
TEL. 0776-33-8860